

社馬連 15 第 164 号
2015 年 12 月 18 日

会員団体各位

日本社会人団体馬術連盟
会長 菅原 俊之
(担当 普及委員会)

中上級障害馬術講習会の参加者募集について

時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

標記の件、下記の通り実施いたします。

本講習会は、障害馬術中上級者を対象として、障害への誘導の仕方、ペース、障害飛越時の姿勢、コース走行のポイント等、技術向上を目指すものです。

今回、講師より講習会のテーマを「踏切」といたしております。

これから、競技会への出場等、さらなるステップアップを目指す方のご参加をお待ちいたしております。

— 記 —

1. 開催日時：平成 28 年 2 月 20 日(土)～21 日(日)
12:00 現地集合
2. 開催場所：壬生乗馬クラブ
栃木県下都賀郡壬生町国谷 2123
TEL:0282-82-0446
* 交通：【車利用】北関東道壬生インターより約 10 分
3. 講師： 鶴見 利光 氏
(壬生乗馬クラブ代表・JEF 指導者資格準コーチ・日体協 C 級コーチ)
4. 参加費用：25,000 円(実技 3 鞍 騎乗料・講義料・宿泊費・懇親会費)
* 当日現地で徴収します。
* 朝食は前日夜に購入する等、各自で手配願います。
5. 宿泊： ビジネスホテル いしむら
栃木県下都賀郡壬生町 2-14-1
TEL:0282-86-1880

6. 募集人数： 8 名程度
- * 申込者多数の場合、団体毎に偏りがないよう調整させていただく場合がございます。また最小催行人数を 4 名とし、4 名未満の場合は中止とさせていただきます。ご了承ください。
 - * 結果につきましては、後日、本連盟よりその旨ご連絡します。
 - * 定員になり次第申込を終了させていただきます。
 - * 先着順とさせていただきますので予めご了承ください。
7. 参加資格： 社馬連資格Bグレード以上
- * 何らかの傷害保険に加入していることが必須です。
 - * 社馬連競技会に出場している方、及び出場を目指す方。
8. 服装： 3 点固定式ヘルメットを必ず着用してください。
プロテクターの着用も推奨します。
9. 申込方法： 添付の申込書を、電子メールまたは FAX にてご送付願います。
- * FAX の場合、不達の事がありますので必ず事務局への電話確認も併せてお願いします。
- また、電子メールの場合は受付の返信を行いますので、返信がない場合は再送頂きますようお願い致します。
10. 申込締切： 平成 28 年 2 月 5 日(金)必着
11. お問い合わせ： 日本社会人団体馬術連盟 事務局
- TEL： 03-3297-5630
FAX： 03-3297-5636
E-Mail: shabaren@jbg.jp

【当日のスケジュール(予定)】

2月20日(土)	
12:00	壬生乗馬クラブ集合 ・オリエンテーション 騎乗馬の注意点等 *昼食を済ませて、騎乗できる服装でご参集ください。
13:00	実技1鞍目 練習 ・障害馬術におけるフラットワーク ・ジムナスティックジャンプ ・競技会走行ペースでの飛越 等
15:30	講義「障害馬術の基礎知識」「踏切」 ・実技練習撮影時のビデオを用いて解説、質疑応答等
17:00	ホテル着
18:30	懇親会

2月21日(日)	
8:30	各自朝食後、クラブハウス集合
9:00	実技2鞍目 基本練習、下見の方法 実技3鞍目 コース走行
13:00	現地解散

中上級障害馬術講習会(補足資料)

1. 講師(鶴見利光氏)について



【写真は活躍中のフレイゲルZ号と鶴見氏】

壬生乗馬クラブ代表・JEF 指導者資格準コーチ・全国乗馬振興協会乗馬指導者資格・日体協C級コーチ・現役大障害ライダー・国体栃木県監督兼選手

2. 講習会について

日本馬術連盟公認の競技会を年数回開催している壬生乗馬クラブにて、競技会同様のコースを設置し、競技を想定した走行が出来る実践的な講習会です。現役大障害ライダーの鶴見氏の直接指導が受けられ、コース走行のポイントはもちろん、障害馬術の理論、コースデザインのポイントやコースデザイナーのコース作成の意図など競技の基本を中心とした講義は大変好評です。ステップアップを目指す方に適した内容となっております。また昨年、当講習会に参加した会員の方々からは「鶴見先生の熱心な指導に感謝した」「このような普及行事を数多く開催してほしい」といった声が数多くあがっております。

2014年度の講習会は、毎回応募多数のため2回に分けて行いました。詳細レポートは、下記の社馬連ホームページからご覧いただけます。

第1回(2014年12月) <http://www.jbg.jp/article/20150223-5362>

第2回(2015年02月) <http://www.jbg.jp/article/20150304-5372>